

弘前大学学報



弘前大学理工学部1号館

第 41 号
平成19年8月号

学内ニュース

- 弘前ねぶたまつり参加 ----- 1
- 弘前大学，サンスター株式会社と研究連携の推進に関する協定を締結 ----- 2
- 平成19年度オープンキャンパス開催 ----- 3
- 平成19年度9月期研修修了証書授与式を挙行 ----- 4
- 第14回青森県留学生交流ジャンボリー開催 ----- 5

学内紀要 ----- 6**諸会議** ----- 6**人 事**

- 人事異動 ----- 7

主要日誌 ----- 8**学内規則** ----- 9

- 弘前大学組換えDNA実験安全管理規程の一部改正
- 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正

～弘前ねぷたまつり参加～

津軽地方の伝統行事「弘前ねぷたまつり」に、今年も本学のねぷたが出陣しました。

本学のねぷたまつり参加は、昭和39年初参加以来、連続44回目となり、今年は8月1日、3日、6日の三夜の合同運行へ出陣しました。参加初日は、事務局前において出陣式が行われ、遠藤学長、藁科理事、小川理事、古川ねぷた実行委員会委員長による鏡割りで大いに士気を盛り上げました。



また、医学部附属病院構内において、恒例となっている入院中の子たちの参加による「小型ねぷた」の運行も併せて行われ、患者さんたちもお祭り気分を満喫し、ひとときを楽しんでいただきました。

今年度も、岩手大学、秋田大学と弘前大学の北東北国立3大学の連携、協力を強力に推進するため、3大学相互の祭（岩手さんさ踊り、秋田竿燈祭まつり、弘前ねぷたまつり）交流を行い、地域文化の相互理解を図っており、8月3日には岩手大学の玉、大野理事及び秋田大学の石尾理事、本学の遠藤学長が、弘前大学の「ねぷた」の先導を務め、3大学の連携をアピールしました。



本学のねぷたが参加した3日間は、概ね天候に恵まれ、多数の教職員、近隣町会の子供達その他、外国人留学生、教育学部附属幼稚園及び同附属特別支援学校の生徒も運行に参加し、遠藤学長を先頭に堂々と弘前市内を練り歩き、沿道の観客から大きな喝采を受け、津軽の夏祭りを盛り上げました。

なお大ねぷたの鏡絵「黒旋風李達奮戦之図」、見送り絵「王嬌枝」及び小ねぷた絵、扇絵については、ねぷた絵師の第一人者、八嶋龍仙絵師に描いていただきました。

弘前大学，サンスター株式会社と研究連携の推進に関する協定を締結

8月7日（火），本学はサンスター株式会社と，共同研究テーマの検討とこれに伴う研究者の交流及び連絡協議会の開催等を通じて相互に連携協力し，学術研究の振興と研究成果の社会活用の推進を図るため，研究連携の推進に関する協定を締結しました。

調印にあたって，工藤サンスター株式会社代表取締役会長から「弘前大学の研究成果の蓄積を製品化し，ともに社会に貢献し，さらに人的交流も期待している」との挨拶と，遠藤学長から「新しい研究分野と一緒に立ち向かおうとする姿勢に感謝し，大学も全学を挙げて取り組みたい」との挨拶がありました。

調印式には，本学から藁科理事（総務担当），小川理事（財務・施設担当），加藤理事（研究・産学連携担当），三浦理事（社会連携・情報担当）の他，各部局長が，サンスター株式会社からは田中取締役（研究担当），山本ヘルスケア研究開発部素材製剤評価室長が同席しました。



平成19年度オープンキャンパス開催

8月8日（水）「弘前大学オープンキャンパス」が開催され、雨天にもかかわらず県内外から多数の参加者がありました。参加人数は高校生、保護者等を含めて4,358名で昨年度より約600人の増となりました。

各学部では、模擬講義、実験実習体験、何でも相談コーナー、先輩と語ろうコーナー等、多彩な企画を準備し、教員をはじめ学生・院生が専門的な質問に答えるなど、参加者がより有用な情報を得られるような工夫をし、学部のPRに努めました。

また、文京町キャンパスのキャンパスツアーや、総合相談コーナーにも多くの高校生や保護者の方が参加し、入試情報、奨学金制度、学生寮、留学制度、就職情報に関する質問に担当者が説明を行いました。

特別企画「学長と話そう」では、遠藤学長が高校生と懇談を行いました。本学の教育理念などについて説明を受けた参加者は、本学への理解を深めていた様子でした。



恒例となった「学長と話そう」コーナー



縄文土器に直接触れてみる（人文学部）



放射線撮影の現場を見学（医学部医学科）



「ケンシロウ」がお出迎え（農学生命科学部）

平成19年度9月期外国人留学生研修修了証書授与式挙行

本学で学ぶ外国人留学生の平成19年度9月期研修修了証書授与式が、8月10日（金）、事務局大会議室において行われ、9月で本学における研修修了の中国、韓国、タイ、フランス、ウズベキスタン、ドイツ、セルビア・モンテネグロ、ルーマニア及び米国の世界9か国からの留学生22名に対し、修了証書（和文・英文）が授与されました。

授与式には、留学生、指導教員等が出席し、遠藤学長から出席した7名の留学生一人一人に修了証書が手渡されました。引き続き、学長から、本学関係教職員への謝辞とともに、弘前ねぷたまつりをはじめとする日本の伝統文化に触れ、多くの友人を得た留学生に対し、帰国後も弘前大学で学んだ専門知識を生かし、それぞれの国で日本との国際交流の親善大使として活躍願いたい旨の挨拶がありました。



遠藤学長から修了証書を授与される留学生



授与式出席の留学生、倉又国際交流センター長、指導教員

第14回青森県留学生交流ジャンボリー開催

青森県留学生交流推進協議会及び(財)青森県国際交流協会の共催による第14回青森県留学生交流ジャンボリーが、8月30日(木)、31日(金)の2日間にわたって、初秋の行合いの空のもと、十和田湖畔において開催されました。

このジャンボリーは、県内高等教育機関在籍の留学生が、本県の伝統的文化や自然に親しむとともに、国際交流関係者との交流を深めることによって、帰国後も本県との親善の架け橋となってもらうことを目的に毎年開催されているものです。今回は、県内留学生39名(弘前大学19名、青森大学10名、青森中央学院大学6名、八戸工業大学2名、八戸高専2名)並びに国際交流関係者16名の総勢55名が参加しました。

初日は絶好の天気恵まれ、ジャンボリー開催担当の青森大学に県内各地区から集合した後、一路ブナ原生林の鬱蒼たる八甲田を駆け抜けて、スポーツ大会会場となった十和田湖畔・宇樽部の花鳥渓谷へと向かいました。東京ドーム3個分のさえずるもののない花鳥渓谷広場の青々とした芝生の上で、童心に帰りドッジボール大会が繰り広げられ、参加者は和気藹々と心ゆくまでゲームを楽しみ、日頃の運動不足を解消しました。

引き続き、十和田市奥瀬・焼山温泉の十和田おいらせ荘において留学生との交流の夕べが開催され、県内留学生と国際交流関係者が膝を交えて歓談し、世界各地の言葉が飛び交う有意義なひとときを過ごしました。

二日目は小雨模様となりましたが、一行は清涼感溢れる奥入瀬溪流の凜とした水辺の風景の中を散策して鋭気を養うとともに、日常の居住空間から隔絶した清冽な溪流美の世界に、あちこちから歓声があがりました。(馬岩～阿修羅の流れ～雲井の滝～銚子大滝)

今回参加した留学生は、南八甲田と十和田湖の大自然を直接肌で感じるとともに、スポーツ大会で爽やかな汗を流し、国立公園奥入瀬溪流を散策して青森県の自然美を思う存分堪能し、県内留学生との交流を楽しみました。



ドッジボール大会での熱戦



奥入瀬溪流散策

学内紀要

人文学部の研究紀要が、次のとおり刊行されました。

- 人文社会論叢 人文科学編 第18号 (平成19年8月31日発行)
- 人文社会論叢 社会科学編 第18号 (平成19年8月31日発行)

諸会議

▼役員会

8月21日 (火)

審議事項

- 1 中期目標期間の評価に係る自己評価について
- 2 弘前大学芸術祭 (仮称) について
- 3 学園都市ひろさき大学コンソーシアムについて

報告事項

- 1 平成19年度先導的大学改革推進委託事業について
- 2 科学研究費補助金説明会について
- 3 人事院勧告について

その他 (学長からの報告)

- 「国連大学グローバルセミナー (東北セッション)」に出席。
- 保健学研究科において、被爆治療における検査体制について今後検討を進めていく予定。
- 各学部へ「本学の特徴」を作成依頼中 (期限: 9月末)。
- 業務改善に関して事務系職員から学長への提案が百件近く提出された。

8月28日 (火)

審議事項

- 1 弘前大学医学部附属病院規程の一部改正について

報告事項

- 1 平成19年度科学研究費補助金の採択状況 (特別研究費促進, 若手研究 (スタートアップ)) について
- 2 シニアサマーカレッジの実施について
- 3 「みんなのオリンピック」講演会の開催について

その他

- 須藤教育・学生担当理事から「配付資料『国公立大学を通じた大学教育改革の支援』事業応募状況一覧」に基づき報告があった。
- 加藤研究・産学連携担当理事から、ポスト知財本部事業や大学間連携等の最近の情勢報告があった。

新任教授紹介



医学研究科
フクダ シンサク
福田 眞作(専攻:消化器内科)
福田医学研究科准教授が、平成19年8月1日付けで同研究科教授に発令されました。



農学生命科学部
イズミ マツタン
泉 完(専攻:農業水利学)
泉農学生命科学部准教授が、平成19年8月1日付けで同学部教授に発令されました。

人事異動

[採用]

発令年月日	氏名	異動内容
19. 8. 1	横山 昭菜	看護師(病院)

[昇任]

発令年月日	氏名	異動内容
19. 8. 1	福田 眞作	准教授(医) → 教授(医)
19. 8. 1	泉 完	准教授(農生) → 教授(農生)
19. 8. 1	田中 幹二	助教(病院) → 講師(病院)
19. 8. 1	渡邊 麻里子	講師(人文) → 准教授(人文)

[併任]

発令年月日	氏名	異動内容
19. 8. 1	福田 眞作	教授(医) → 光学医療診療部長(病院)
19. 8. 1	澤村 大輔	教授(医) → 形成外科科長(病院)
19. 8. 1	横井 克憲	講師(病院) → 形成外科科長(解)(病院)

[復職]

発令年月日	氏名	異動内容
19. 8. 1	兼平 名奈子	教諭(附幼) → 育児休業より

[育児休業]

発令年月日	氏名	異動内容
19. 8. 17	及川 望美	一般職員(病・医事課) → 20. 9. 30まで

■ 主要日誌

- 8月1日 弘前ねぶたまつり参加（3日，6日）
- 3日 学長オフィスアワー
北東北国立3大学交流会
- 8日 オープンキャンパス
- 10日 平成19年度9月期外国人留学生研修修了証書授与式
- 13日 夏季一斉休業（～15日）
- 16日 学長オフィスアワー
- 21日 役員会
- 28日 役員会

■ 学内規則

(平成19年8月3日改正)

○ 弘前大学組換え DNA 実験安全管理規程

大学院医学研究科，保健学研究科及び理工学研究科の部局化により委員の選出部局を変更するため，この規程の一部を改正した。

(平成19年8月28日改正)

○ 弘前大学医学部附属病院規程

以下の理由によりこの規程の一部を改正した。

①病院運営体制の見直しを行うため。

②中央診療施設等に「病歴部」を新設し，「臨床テクノロジーセンター」を「MEセンター」に名称変更するため。

弘前大学学報第41号

弘前大学総務部総務課
036-8560 弘前市文京町1
電話 (0172) 36-2111